知っていましたか？

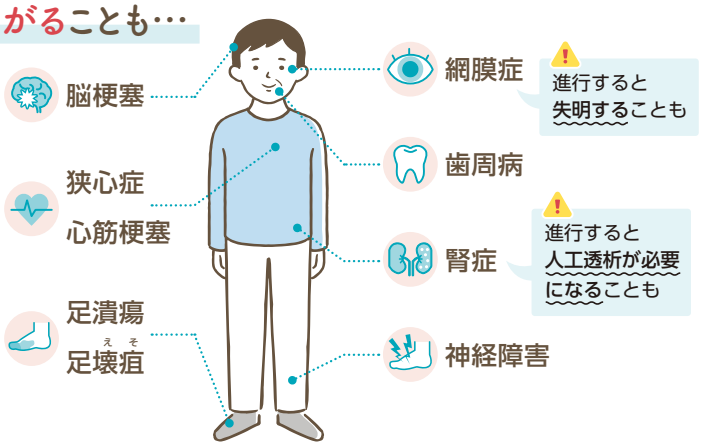
糖尿病は早期発見・治療が大切です！



糖尿病は、血糖値が高い状態が慢性的に続く病気です。初期には自覚症状がないことも多く、「元気だから大丈夫」とは限りません。体質や生活習慣、遺伝的要因など、さまざまな要因が関わる病気で、誰にでも起こり得るものです。
今と変わらない日常をこれからも続けていくために、できることを考えてみませんか。

糖尿病を放っておくと、合併症につながることも…

糖尿病の合併症は全身にわたり、中には命に関わるものや、手や足の切断・失明・透析導入など、それまでの日常生活を送れなくなるほどの障害を引き起こすものもあります。



合併症を防ぐためにも、大切なのは早期の発見と治療

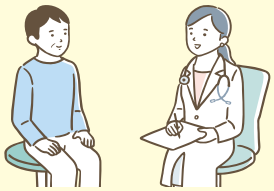
健診を受けましょう



定期的に健診を受け、血液検査で**空腹時血糖値**や**HbA1cの数値**を確認しましょう。

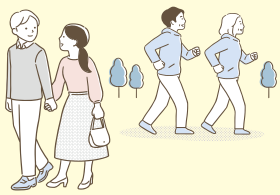


医療機関を受診しましょう



空腹時血糖126mg/dl以上、または、**HbA1c 6.5% 以上**の場合、医師の診察や検査を受けましょう。

糖尿病と診断されたら…／治療を継続しましょう



医師や専門職と相談しながら、自分に合った治療や生活の工夫を続けることで、**変わらず日常生活を送ることができます。**

HbA1cとは… 採血前1～2カ月間の血糖値の平均的な状態を反映した指標です。

糖尿病性腎症の重症化予防事業をご利用ください

四日市市国民健康保険では、地域の医療機関と連携して、糖尿病性腎症の重症化予防に取り組んでいます。対象者には６月下旬に案内通知を送付しました。通知一式を持って医療機関にご相談ください。

対象者 過去の市国民健康保険特定健康診査や医療機関を受診した結果から、糖尿病発症の心配がある人。また、現在糖尿病の治療中で、保健指導が必要と思われる人

通知内容 医療機関の受診案内または保健指導の利用案内



● この記事についてのお問い合わせ・ご意見は　保険年金課　TEL 354-8158　FAX 359-0288